
狩り 0 下人の行方

井の中の蛙

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

狩り0 下人の行方

【Nコード】

N9025P

【作者名】

井の中の蛙

【あらすじ】

羅○門で老婆の着物を剥ぎ取ったあとの下人の話です。
門をくぐればそこはモンハンの世界！？
下人の行方と心境はとんでもない方向に行ってしまう！

？ (前書き)

主にモンハンの話ですがポケモンが出てきたりジュエペが出てきたり…

そしてそれを倒し続ける下人…

もちろんキャラの個性や能力は忘れません！

?

老婆の着物を片手に梯子を駆け降り、再び羅○門にたどり着いた。盗人になる決意を固めた下人は、羅○門をくぐり、大きな密林に出た。

密林にはかなりスリムな肉食竜や桃色の毛の獣がいた。

されどこんな獣たちから盗むものなどなく、町はないか、村はないかと探し回っていた。

3里ばかり歩き続け、雨も止み、やっとのことで村を見つけた。もう夜も明けて、かなり明るくなっている。

下人は村へ足を踏み入れたが、そこで一人の男に話しかけられた。

「俺はこの村の門番だ。貴様、何者だ、用が無いなら立ち去れ。」男は力強く言った。

そして男はしばらく下人を見てこう言った。

「太刀：？お前もしやこの村にくるハンターさんか？」腰に下げている聖柄の太刀に目をつけた男は下人をハンターと勘違いし、すんなり通してくれた。

「いやあ、悪かった。まさかこのハンターさんだったとは：今までこの村にはハンターがいなかったからあんたのおかげで助かるよ」

ここはユク○村。しがない湯治村だ」

男はだいたいこんなことを言った。

男に“まずはこの村の村長に話を聞いてくれ”と言われたので、下人はとりあえず村の村長に話しかけてみた。すると村長は慌てながら下人にこう言った。

「先ほど、村人から溪流に黄熊獣が住み着いているという話を聞きました、溪流にある数少ないハチミツがすべて食べられる前に追い払ってください」

拍子抜けしそうな内容だったが、下人は仕方なしに引き受けた。

溪流に足を踏み入れ、20分ほど歩くと、黄色い熊が見えた。

大きさはちよつとヒグマ程度の大きさだ。

あれが今回の標的の黄熊獣。通称、アオアシラ亜種。またの名をプーさん。

？
(後書き)

とにかくコメントください。

カス小説ならそう言ってくれて構いませんので…

(でもコメントできるのかな…)

？
(前書き)

アオアシラと闘います。

?

下人は太刀に手を掛けて一気に標的に駆け寄り、縦に一撃食らわせた。

こちらの存在に気付いたアシラは爪を尖らせ、何度も引っ搔いてくる。ディ○ニーキャラとは思えないような形相だw

下人はまけじと斬り掛かるも、アシラの猛攻に押されていた。

下人は太刀を使い、「気刃斬り」お見舞いしてやった。

するとアシラの行動が妙に遅くなり、下人は何度も何度も気刃斬りを繰り返した。アシラは疲労状態になっているのだ。

たまらず別エリアに逃げようとするアシラにペイントボールを当ててやった。

アシラに付いた臭いを元にエリアを回っていると、ハチミツをむさぼっているアシラの姿があった。

気づかれないように支給用の落とし穴をしかけ、食事中的アシラを蹴り、穴に誘導。

見事にはまってくれたアシラに気刃斬り2連発。

大回転斬りを食らわせフィニッシュ。

アシラは力無く地にひれ伏した。

倒れたアシラから毛や爪を剥ぎ取って村へ帰った。

さらに村長から報酬金900Zを受け取った。

これがハンター家業の流れ。

村長やギルドから依頼を受け、それを達成し、素材を剥ぎ取り、報酬を受け取る。(採取クエは別だが)

下人はすっかりハンターとなった。

盗人になろうという考えはアシラと戦っている内に消えていったのだ。

下人は村にあった空き家を借りてハンターとしてこの村に住み着くことにした。

？
(後書き)

下人以外と強っ
W
W
W

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9025p/>

狩り0 下人の行方

2011年1月9日05時54分発行